

平成24年度 日本電気技術規格委員会
第1回 溶接専門部会 議事要旨

1. 日時：平成24年6月15日（金）13:30～16:30
2. 場所：一般財団法人 発電設備技術検査協会 本部 E・F 会議室
3. 出席者（順不同、敬称略）

部会長：野本（東京大学名誉教授）

部会長代理：小溝（大阪大学）

委員：三原（富山大学）、三野（東京電力）、竹田（奥野代理、中部電力）、
平井（関西電力）、小川（住友金属）、青木（IHI）、幸（原田代理、東芝）、
丸本（伊倉代理、パブコック日立）、中田（笠口代理、三菱重工業）、
逢澤（日立）、山下（神戸製鋼）、塚原（日本電気協会）、
横野（日本非破壊検査協会）、佐藤（鈴木代理、日本溶接協会）

傍聴者：臼井（電事連）、藤富（発電技検）

事務局：佐藤、吉田、芳野、橋本

4. 配付資料 ☆：事前配布した資料

- | | |
|-------------|--|
| WS-24-1-1 | 平成23年度第2回溶接専門部会議事要旨 |
| WS-24-1-2 | 規約改正案 |
| WS-24-1-3 | 委員名簿 |
| WS-24-1-4 | WS 書面投票結果と対応 |
| ☆ WS-24-1-5 | 検討課題 WS07-02：ボイラー等の突合せ溶接による溶接部の非破壊試験除外条件の見直し |
| ☆ WS-24-1-6 | 検討課題 WS11-02：フランジを取り付ける継手の溶接部の改正 |
| WS-24-2-7 | 検討課題 WS10-03：超音波探傷試験（UT）方法への全面的な JIS 規格の引用と
WS10-04：UT の判定基準の見直し検討方針案 |
| WS-24-1-8 | 検討課題 WSxx-xx：母材の区分（P-No.）の JIS B 8285 との整合に伴う改正 |
| WS-24-1-9 | 検討課題 WSxx-xx：溶接士の資格継続用の検査について |
| WS-24-1-10 | 検討課題 WS12-XX：JIS Z 2320（2007）「非破壊試験 - 磁粉探傷試験」の引用 |
| WS-24-1-11 | 検討課題 WS12-YY：JIS Z 2343-5（2012）「非破壊試験 - 浸透探傷試験 - 第5部：
50℃を超える温度での浸透探傷試験」の引用 |
| WS-24-1-12 | 検討課題 WS12-ZZ：JIS Z 2343-6（2012）「非破壊試験 - 浸透探傷試験 - 第6部：
10℃より低い温度での浸透探傷試験」の引用 |
| WS-24-1-参1 | 検討課題 一覧表 |
| WS-24-1-参2 | 検討要望 一覧表 |
| 資料番号無し | 書面投票及び専門部会出席実績表 |

5. 議事概要

- 5-1 定足数の確認

本部会において、審議成立の定足数である14名を満たすことが確認された。

委員総数21名；定足数確認時：出席15名、欠席6名

部会途中（5-9(1)以降）から：出席16名、欠席5名

- 5-2 前回の溶接専門部会議事要旨の紹介（報告事項）

[資料 WS-24-1-1]

前回議事要旨について紹介を行った。

- 5-3 委員会規約の改正について（審議事項）

[資料 WS-24-1-2]

事務局から委員会規約の改正内容について説明があった。
改正の決議は部会長の判断により挙手で行われた。

賛同 15名 改正承認

- 5-4 委員の再任について（審議事項） [資料 WS-24-1-3]
奥野委員の委員委嘱期日が次回専門部会開催予定日前であることから、委員再任について審議がなされた。
再任の決議は部会長の判断により挙手で行われた。

賛同 14名 再任承認

- 5-5 委員の新任について（審議事項） [資料 委員推薦書]
新委員（中田氏（三菱重工）：釜口委員（三菱重工）からの推薦）の承認について審議がなされた。
新任の決議は部会長の判断により挙手で行われた。

賛同 14名 新任承認

- 5-6 WS 書面投票結果と対応について [資料 WS-24-1-4]
事務局から平成23年度第2回溶接専門部会以降に実施した書面投票の結果とコメント等対応状況が報告された。

- 5-7 検討課題の書面投票移行のための審議について（審議事項） [資料 WS-24-1-5, 6]
事務局から資料に基づいて説明があり、書面投票移行への採否に関する審議がなされた。

- (1) 課題番号 WS07-02 「ボイラー等の突合せ溶接による溶接部の非破壊試験除外条件の見直し」
【概要】：突合せ溶接部の非破壊試験の除外規定に関し、「温度が 450℃以上の燃焼ガスに触れ…」の条件を削除し、放射熱を受けるか受けないか及び水用かそうでないかに条件を簡素化する改正提案。
- ・ ASME Sec. I 2005Addenda において、「850 ° F(450℃) を超える燃焼ガスに触れるもの」が削除された、その時の根拠を調べる必要があるとのコメントがあった。
 - ・ P6～P8 の[現行]と[改正案]の図について、より明確で、理解しやすい図にする必要があるとのコメントがあった。
 - ・ 説明資料の中では、主に P-1 材について説明がされているが、P-3 材やその他の材料についての説明も必要ではないかとのコメントがあった。
 - ・ 改正案の別表第 24 の 1 の口について、「放射熱を受けないもの」を追記する必要があるのではないかとのコメントがあった。
 - ・ 「放射熱」について、「火炉の放射熱」と記載した方がいいのではないかとのコメントがあった。

上記コメントを踏まえ、書面投票にかける決議は行なわず、再度検討を行うこととなった。

- (2) 課題番号 WS11-02 「フランジを取り付ける継手の溶接部の改正」
【概要】：別図に「第 13 条に規定の規格にない突合せ溶接式フランジによるもの」の一文を追加する改正提案。
- ・ P6 において、3tn(157.5 mm)以上必要としている寸法に対して、98.8 mmでも、構造、応力等問題がないことの説明が必要ではないかとのコメントがあった。
 - ・ P1 の理由において、「現在、解説を適用することができないため、」との表現があるが、適切ではないので、削除するようとのコメントがあった。
 - ・ 「第 13 条に規定の規格にない突合せ溶接式フランジによるもの」を追記するだけで

は、逆に問題が大きくなると思われる。(言葉が足りず、より不整合となる。) 第 118 条、第 136 条及び第 154 条も改正する必要があるとのコメントがあった。

上記コメントを踏まえ、書面投票にかける決議は行なわず、再度検討を行うこととなった。

5-8 検討課題の審議について

[資料 WS-24-1-7]

事務局から資料により説明があり、検討課題の今後の検討方針に関する審議がなされた。

- (1) 課題番号 WS10-03「超音波探傷試験(UT)方法への全面的な JIS 規格の引用」及び WS10-04「UT の判定基準の見直し」
- ・探傷方法について、斜角 UT の適用を基本としていながら、資料では垂直 UT で説明されているので、斜角での説明資料とした方がよいとのコメントがあった。
 - ・判定基準について、現状の基準よりも緩和される方向であるならば、それなりのデータ及び理由等が必要になるとのコメントがあった。
 - ・P3 の 4. 検討イメージの中で使用されている式は適切ではないとのコメントがあった。
 - ・引用 JIS 規格 (JIS Z 3060「鋼溶接部の超音波探傷試験方法」) が現在改正作業中である。正式な発行を持って検討を開始してもよいのではないかとのコメントがあった。ただし、引用部分について大幅な変更はないので、検討を進めても問題はないと思われるとの意見もあった。

5-9 新規検討課題について (審議事項)

[資料 WS-24-1-8~12]

事務局から資料により新規検討提案の採否について課題の紹介があり、検討採否について審議がなされた。

検討採否の決議は、部会長の判断により挙手で行われた。

- (1) 課題番号 WSxx-xx「母材の区分(P-No.)の JIS B 8285 との整合に伴う改正」

【概要】: 母材の区分及びグループ区分を JIS B 8285(圧力容器の溶接施工法の確認試験)に整合させる改正提案。

検討採否 賛同 16 名 検討採用決議

- (2) 課題番号 WSxx-xx「溶接士の資格継続用の検査について」

【概要】: テストピースの非破壊検査による資格継続を可能とする改正提案。

- ・非破壊検査で資格継続可能とすることを火力で最初に導入することはかなり敷居が高く困難ではないかとのコメントがあった。
- ・事前に電安課等、国に確認を取ってみたいかどうかとのコメントがあった。
- ・外観検査(余盛の高さ制限)も必要ではないかとのコメントがあった。

多々ご意見等あると思われるが、電安課に説明するためにも、資料が必要であり、とりあえず検討させて頂きたいと、事務局から依頼があった。

検討採否 賛同 15 名 検討採用決議

- (3) 課題番号 WS12-XX「JIS Z 2320(2007)「非破壊試験 - 磁粉探傷試験」の引用」

【概要】: JIS Z 2320-1(2007)「非破壊試験 - 磁粉探傷試験 - 第 1 部: 一般通則」の標準試験片確認方式を引用する改正提案。

検討採否 賛同 16 名 検討採用決議

- (4) 課題番号 WS12-YY「JIS Z 2343-5(2012)「非破壊試験 - 浸透探傷試験 - 第 5 部: 50℃を超える温度での浸透探傷試験」の引用」

【概要】：JIS Z 2343-5(2012)「非破壊試験 - 浸透探傷試験 - 第5部：50℃を超える温度での浸透探傷試験」の引用を追加する改正提案。

検討採否 賛同 16名 検討採用決議

(5) 課題番号 WS12-ZZ「JIS Z 2343-6(2012)「非破壊試験 - 浸透探傷試験 - 第6部：10℃より低い温度での浸透探傷試験」の引用」

【概要】：JIS Z 2343-6(2012)「非破壊試験 - 浸透探傷試験 - 第6部：10℃より低い温度での浸透探傷試験」の引用

検討採否 賛同 16名 検討採用決議

5-10 その他

5-10-1 次回スケジュールについて

次回部会の日時は、平成24年12月11日（火）又は4日（火）13：30～のどちらかとする事とした。日時について決まり次第、事務局から連絡することとされた。

5-10-2 事務手続きの連絡等

特になし。